

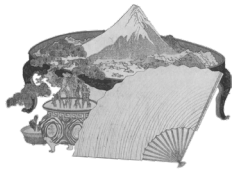
うるわしき  
摺物  
— 縁をつむぐ浮世絵 —

二〇二六年  
一月十七日（土）～三月一日（日）  
◎所蔵について記載のない作品は全て千葉市美術館所蔵です。  
◎都合により出品作品が変更となる場合があります。



第1章 干支でことほぐ

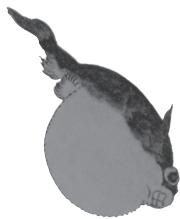
No.	作家名	作品名	制作年	技法	備考
1	葛飾北斎	馬尽 竹馬	文政5年(1822)	色紙判摺物	
2	葛飾北斎	馬尽 駒下駄	文政5年(1822)	色紙判摺物	
3	葛飾北斎	馬尽 初午詣	文政5年(1822)	色紙判摺物	
4	葛飾北斎	馬尽 将棋駒	文政5年(1822)	色紙判摺物	
5	葛飾北斎	馬尽 駒菖蒲	文政5年(1822)	色紙判摺物	
6	葛飾北斎	馬尽 駒鳥	文政5年(1822)	色紙判摺物	
7	葛飾北斎	馬尽 絵馬	文政5年(1822)	色紙判摺物	
8	渓斎英泉	小槌・俵・鼠の玩具	文政11年(1828)	色紙判摺物	
9	渓斎英泉	丑年の縁起物	文政12年(1829)	色紙判摺物	今中コレクション



第2章 古典とかさねる

No.	作家名	作品名	制作年	技法	備考
10	魚屋北溪	金太郎と猪	文政10年(1827)	色紙判摺物	
11	魚屋北溪	下絵・校合摺各種 (摺物下絵校合摺貼込帖のうち)	文化(1830～44)期	紙本墨画淡彩	
12	魚屋北溪	武内宿彌	文政(1818～30)末～ 天保(1830～44)初頃	色紙判摺物	
13	魚屋北溪	牛若丸	文化14年(1817)	色紙判摺物	
14	歌川国貞(初代)	近江のお兼	天保5年(1834)	色紙判摺物	

15	魚屋北溪	武者松竹梅番続 松 巴御前	文政 (1818～30) 末頃	色紙判摺物
16	魚屋北溪	武者松竹梅番続 竹 篠塚伊賀守	文政 (1818～30) 末頃	色紙判摺物
17	魚屋北溪	武者松竹梅番続 梅 武蔵坊弁慶	文政 (1818～30) 末頃	色紙判摺物
18	窪俊満	浅草側つれづれ艸 十九段	文化 8 年 (1811)	色紙判摺物
19	窪俊満	浅草側つれづれ艸 六十八段	文化 8 年 (1811)	色紙判摺物
20	葛飾北斎	元禄歌仙貝合 ますほ貝	文政 4 年 (1821)	色紙判摺物
21	葛飾北斎	元禄歌仙貝合 かたつかい	文政 4 年 (1821)	色紙判摺物
22	葛飾北斎	元禄歌仙貝合 こかい	文政 4 年 (1821)	色紙判摺物
23	葛飾北斎	元禄歌仙貝合 きぬた貝	文政 4 年 (1821)	色紙判摺物
24	葛飾北斎	元禄歌仙貝合 さくら貝	文政 4 年 (1821)	色紙判摺物
25	葛飾戴斗(二代)	朝日連三綱之内 父子	文政期 (1818～30)	色紙判摺物
26	葛飾戴斗(二代)	朝日連三綱之内 夫婦	文政期 (1818～30)	色紙判摺物
27	葛飾戴斗(二代)	朝日連三綱之内 君臣	文政期 (1818～30)	色紙判摺物
28	魚屋北溪	長生殿	天保 2 年 (1831)	大短冊判摺物
29	岳亭春信	水滸伝五虎将軍	文政 (1818～30) 中後期頃	色紙判摺物 5 枚続



### 第 3 章 生活をつむぐ、思いをむすぶ

No.	作家名	作品名	制作年	技法	備考
30	大石真虎	懸想文売	文政期 (1818～30) 頃	色紙判摺物	
31	魚屋北溪	江島記行 神奈川	天保 4 年 (1833)	色紙判摺物	
32	抱亭五清	東都名物合 隅田川	文化 8～9 年 (1811～12) 頃	色紙判摺物	
33	魚屋北溪	和布刈の神事	文政 (1818～30) 末～ 天保 (1830～44) 初年頃	色紙判摺物	
34	魚屋北溪	大道具の準備	文化 14 年 (1817)	色紙判摺物	
35	歌川豊国	七代目市川団十郎の楽屋	文政 (1818～30) 前期	色紙判摺物	
36	岳亭春信	七代目市川団十郎の暫	文政 6 年 (1823)	色紙判摺物	
37	溪斎英泉	正月の床の間に狎	文政 (1818～30) 後期	色紙判摺物	
38	窪はつ	新年の宴席	寛政 11 年 (1799) の絵暦	九つ切判摺物	